

日本を美しくする会

第104回「松江・出雲掃除に学ぶ会」定例会と佐古先生講演会のご案内

大東中学校の生徒と保護者の皆さんと松江・出雲掃除に学ぶ会と一緒に、大東中学校をお借りして掃除の会と佐古先生の講演会を開くことになりました。掃除の会では、大人と生徒と一緒に学校のトイレ掃除を通して自分のところ磨きをしています。また、佐古先生はトイレ掃除を通して子どもたちが生き生きと育ってくれることを願って岩国掃除に学ぶ会を作って、子どもたちと掃除をとおしてお互いに学ぶ活動をしておられます。掃除の会、講演会共どなたでもご参加できます。心よりお待ちしております。

1. と き 平成22年1月24(日)

掃除の会

ところ 大東中学校

スケジュール

- ①集合・受付 8:30～
- ②開会 8:50～
- ③反省食事会 11:00～12:00

ご準備いただくもの

- ① 参加料 500円 (生徒は無料)
- ② タオル 汗拭き用
- ③ 作業できる服装、長靴、マスク等

講演会

ところ 大東町地域交流センター

スケジュール

- ①受付 13:30～
 - ②講演 14:00～16:00
- 参加料 どなた様も無料です

参加申込みは下記の用紙に書いて、掃除に学ぶ会の 大島健作 (大島建材店) まで電話かFAXでご連絡下さい。 電話 0854-43-2011 FAX 0854-43-2059

※掃除の会だけ、講演会だけの参加も可能です。

松江・出雲掃除に学ぶ会と佐古先生の講演会 参加申込書 FAX 43-2059
締め切り 1月19日(火)

フリガナ お名前	24日 お掃除	24日 講演会

謙虚な心を
気づく心を
感動の心を育みましょう
感謝の心を
心を磨く

お掃除・講演会それぞれ参加されるところに○印をつけてください。
なお講演会についての資料は裏面にあります。

日本を美しくする会の活動

日本を美しくする会は、鍵山秀三郎相談役の「掃除を通じて、世の中から心の荒みをなくしていきたい」との強い思いで社会に広く開かれた活動となり、どのような人であっても参加でき、初めての人も、経験者も、共に下座に徹し、同じ目線でトイレ磨きをしてきました。トイレを磨く中で多くの気づきを得、物を大切にすることを育て、物にも心を見出し、感謝と感動と謙虚さを生み出し、人間関係を大切に、心豊かな人間社会を目指しています。

講演会 演題 「志高く生きる」

講演会開催のきっかけは、私（大島）が大東中学校PTA大東・塩田支部の支部長を本年度務めることになり、支部の事業でこの小冊子を配布したことでした。アンケートをお願いしたら数名の方から講演会を是非開催して欲しいとの声があり、講演会が実現しました。

テーマは「たった一度限りの人生を、どのように命いっぱい燃やして生きるか」です。ここで小冊子「明日へ」を読まれた大東中学校の保護者の方の感想の一部を紹介します。

・子供にはいろいろな可能性を秘めていると思います。良い方向へ伸ばしてやる為には、保護者の心構えがあれば十分だと思っています。この本を読んで、改めてこのことを確信し我が身を振りかえるいい機会となりました。しかる前に自分から行動を起していきたいと考えます。とかく「真面目」が敬遠される風潮がありますが、“まっすぐなことはカッコイイ”と子供達に思ってもらいたいです。ぜひ、講演会お願いします。（Tさま）

・私が驚いたのは立腰教育「仁愛保育園」の話と「腰肚文化説」の話です。姿勢を正すことで、集中力・持続力を高め、高度な内容の話についていくことを可能にする・・・という話は目からウロコでした。・・・・・・。今からの子供には「自己肯定観」をしっかりと育て自分に誇りをもてる、そして困難にも向かっていける心の強い人間に家庭教育が社会がしていかなければならないと強く感じています。（Nさま）

・三つの躰を「つ」の付くうちに、という言葉に大変心に沁みるものです。ついつい日常の忙しさに流され、大切なことを家庭ですてこなかった、それも思春期頃のツケとなって表われると思います。中高生という年代に照準を合わせたお話を希望します。（Kさま）

・中学生というと、多感な時期であり、第三反抗期だから、多少キレルような事があっても仕方がないのかなという風に思っていました。でも、この小冊子を読むと、そうではないのかもと思いました。よい生活習慣がいかに大切かという事と、姿勢の正しさが聞く耳を育てるということに興味を持ちました。それから、トイレ掃除が「誇り」を育てるとは親としても一石二鳥で助かるなと思いました。（Bさま）

佐古利南（さこ としなみ）先生 プロフィール

山口県岩国市出身。昭和40年早稲田大学教育学部卒業と同時に山口県の公立高等学校に奉職。以来、37年間、山口県下数校で勤務、主に日本史を担当、「文化史をどう扱うか」「何故視聴覚教材か」「郷土史に教材を探す」「金子みすず教材化の試み」「日本史テスト問題作成雑感」等のレポートを各種研究録に寄稿するなど授業研究に取組。また、部活動では、弓道部の顧問として部員の指導に当たり、昭和58年の群馬国体にて少年女子チームを全国優勝へ導く。在職中は、山口県立防府高等学校教頭、山口県立山口高等学校教頭及び山口県立宇部中央高等学校長などの要職を歴任、平成14年定年退職。退職後は地元で「岩国掃除に学ぶ会」を立ち上げ、代表世話人として活躍する一方、教育問題に関する講演活動を多方面で行う。また、最近では子供たちを励ます言葉を刻んだ石碑の建立を企画し、その実現に向けて精力的に活動中。



※前日の23日の午後2時から4時、同じく交流センターで佐古先生の講演会が開催されます。対象は経営者・社員・一般向け、タイトルは「誇りと夢を育てる」、参加費一人1000円です。